

地域医療構想に係る病床機能の意向調査（平成29年8月）
集 計 結 果

（単位：床）

	意向調査結果		地域医療構想による必要病床数
	現在	6年後	
高度急性期	748	696	287
急性期	1,180	1,170	858
回復期	382	569	894
慢性期	1,011	797	751
病床計	3,321	3,232	2,790
休棟中等	156	200	
その他	0	45	
合 計	3,477	3,477	

高度急性期を選択した病棟(6年後の病床機能として)

施設名	病棟名	病床数	現在の病床機能	提供する医療の内容、圏域で果たす役割等
呉医療センター	3A	30	高度急性期	救命救急センター, 人工透析(急性期)
呉医療センター	4A	50	高度急性期	地域周産期母子医療センター(産科), がん診療(乳腺外科, 婦人科)
呉医療センター	4B	46	高度急性期	地域周産期母子医療センター(小児科, 小児外科), 糖尿・内分泌科, 眼科
呉医療センター	NICU	6	高度急性期	地域周産期母子医療センター, ハイリスク新生児(小児科)
呉医療センター	5A	55	高度急性期	人工関節センター(整形外科), 形成外科, 歯科口腔外科
呉医療センター	5B	55	高度急性期	心臓センター(循環器科, 心臓血管外科), 腎臓内科
呉医療センター	6A	55	高度急性期	がん診療(呼吸器科, 消化器科, 内分泌外科, 消化器外科)
呉医療センター	6B	55	高度急性期	がん診療(消化器科, 血液内科, 内分泌外科, 消化器外科), 糖尿・内分泌科
呉医療センター	7A	55	高度急性期	がん診療(呼吸器科, 内分泌外科, 消化器外科, 泌尿器科, 呼吸器外科), 皮膚科
呉医療センター	7B	55	高度急性期	がん診療(呼吸器科), 神経内科, 眼科
呉医療センター	8A	55	高度急性期	神経内科, 脳神経外科, 耳鼻咽喉科
呉医療センター	9B	59	高度急性期	がん診療(血液内科, 放射線腫瘍科)
中国労災病院	救急部	8	高度急性期	呉二次保健医療圏東部地域における救急医療の拠点病院として, 救急医療を担い, 重症者に対する診療密度の高い治療を提供。
中国労災病院	6東病棟	52	高度急性期	呉二次保健医療圏東部地域における救急医療の拠点病院として, 救急医療を担い, 重症者に対する診療密度の高い治療を提供。
呉共済病院	東10階病棟	5	高度急性期	特定集中治療機能
呉共済病院	西6階HCU病棟	6	高度急性期	ハイケアユニット機能
呉共済病院	東5階病棟	49	高度急性期	循環器系CCU機能

急性期を選択した病棟(6年後の病床機能として)

施設名	病棟名	病床数	現在の病床機能	提供する医療の内容、圏域で果たす役割等
呉医療センター	10A	19	急性期	緩和ケア病棟
中国労災病院	5東病棟	50	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けた医療を提供。
中国労災病院	7東病棟	50	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けた医療を提供。
中国労災病院	4西病棟	51	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けた医療を提供。
中国労災病院	5西病棟	50	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けた医療を提供。
中国労災病院	6西病棟	51	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けた医療を提供。
中国労災病院	7西病棟	51	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けた医療を提供。
中国労災病院	4東病棟	47	急性期	地域周産期母子医療センターとして呉二次保健医療圏東部地域の周産期・小児医療を担う。
呉共済病院	東4階病棟	39	急性期	急性期機能
呉共済病院	東6階病棟	51	急性期	急性期機能
呉共済病院	東7階病棟	51	急性期	急性期機能
呉共済病院	東8階病棟	52	高度急性期	急性期機能
呉共済病院	東9階病棟	52	急性期	急性期機能
呉共済病院	西6階病棟	30	急性期	急性期機能
呉共済病院	西7階病棟	38	急性期	急性期機能
呉市医師会病院	4階病棟	48	急性期	主に外科の急性期治療
呉市医師会病院	5階病棟	54	急性期	主に内科の急性期治療
済生会呉病院	3階病棟	50	急性期	診療科: 外科, 整形外科, 耳鼻咽喉科
済生会呉病院	4階病棟	50	急性期	診療科: 内科
済生会呉病院	5階病棟	50	急性期	診療科: 内科, 眼科
呉芸南病院	1病棟	38	急性期	
後藤病院	一般病棟15:1	48	急性期	急性期の患者に対し, 状態の早期安定化に向けて, 医療を提供。
前田病院	一般病棟	34	急性期	当院外来, 訪問看護, 併設老健・GHからの急性期患者の入院対応。他施設からの急性期患者の入院対応。 当院療養病床からの急性増悪患者の転棟対応。
横山病院	2階	40	急性期	脳梗塞発生時の治療(t-PAを除く)
木村眼科内科病院	眼科内科病棟	40	急性期	
にいたにクリニック	施設全体	19	急性期	救急医療, 手術, リハビリテーション
末光産婦人科	施設全体	13	急性期	
石泌尿器科医院	施設全体	4	急性期	

回復期を選択した病棟(6年後の病床機能として)

施設名	病棟名	病床数	現在の病床機能	提供する医療の内容, 圏域で果たす役割等
呉市医師会病院	7階病棟	52	回復期	
呉記念病院	回復期リハビリテーション...	50	回復期	東広島医療圏を近境とし、近辺で同機能を有した唯一の病院として、地域医療に貢献したい。
呉中通病院	一般病棟	33	急性期	現在の33床の10対1一般病棟から43床の13対1一般病棟に移行し、基本的に地域の中で回復期を担いたい。引き続きサブアキュートの役割に加えポストアキュートの役割も担うためには、一部の病床は急性期機能も必要と考えている。
呉中通病院	回復期リハビリテーション...	60	回復期	現在、5階40床、6階20床、合計60床をひとつの病棟で運営している。 将来的には5階40床、6階40床とし、二つの病棟として回復期機能(回復期リハビリテーションを提供)の強化を図りたいと考えている。ただし、医師の確保が困難な状況の中、標準配置医師数を充足するため医療法の療養病床80床(二病棟)による回復期リハビリテーション病棟が理想と考えている。或いは、一般病床による回復期リハビリテーション病棟40床、現状の30床から10床の増床が可能ならば療養病床による回復期リハビリテーション病棟40床の二つの病棟として回復期機能の強化を図り、地域へ貢献したいと考えている。
呉中通病院	療養病棟	30	慢性期	現在、6階20床、7階10床、合計30床をひとつの病棟で運営している。 今年度末には25対1療養病床の経過措置が切れ不透明かつ厳しい状況の中、将来的には回復期機能への病床に移行を模索している。 選択肢としては二つを考えている。 ①10床の療養病床の増床が可能ならば6階病棟を療養病床による回復期リハビリテーション病棟40床へ移行する。 ②療養病床の増床が困難な場合、医療法上の療養病床から一般病床へ転換後、回復期リハビリテーション病棟に移行する。 ただし、②の場合、医師の確保が困難な状況下では、標準配置医師数を充足するため、病床の削減或いは外来機能の縮小も視野に検討が必要となる。 医療法での区分の療養病床による回復期リハビリテーション病棟への転換し、地域に貢献することを希望している。
青山病院	一般病棟	60	慢性期	急性期を経過した患者への在宅復帰にむけた医療やリハビリテーションを地域包括ケア病棟で提供(平成30年4月頃地域包括ケア病棟開設予定)
島の病院おたに	地域包括ケア病棟 東館...	40	回復期	江田島市で必要とされている医療の一つ。
島の病院おたに	回復期リハビリテーション...	26	回復期	江田島市で必要とされている医療の一つ。
マッターホルン病院	回復期病棟	37	回復期	
青木病院	医療療養病棟	18	慢性期	施設基準の関係でいわゆる「回復期」に区分される地域包括ケア病棟や回復期リハビリ病棟を有していないが、現在でも「慢性期」に区分される医療療養病棟36床の中で、高度急性期・急性期病院から在宅復帰の中間施設としての役割、地域のかかりつけ医(普段は在宅で生活し、時々入院)としての役割、終末期医療を提供する役割、輪番制による初期救急医療を提供する役割、入院による人工透析を提供する役割を担っている。今後も同様の役割を果たしていく予定である。
青木病院	介護療養病棟	21	慢性期	現在では長期療養、終末期医療を提供しているが、今後は上記のような役割を果たしていく予定である。
公立下蒲刈病院	3階病棟	49	回復期	一次救急及び急性期以降の在宅復帰に向けたリハビリテーション等の医療提供
大矢整形外科病院	療養病棟1	33	慢性期	サブアキュート ポストアキュート
室尾林医院	一般病床	3	回復期	
中央内科クリニック	施設全体	19	回復期	かかりつけ医(血液透析)患者のリハビリテーション・看取り、手術による経過入院。
豊田内科胃腸科	施設全体	19	回復期	・病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能 ・在宅医療の拠点としての機能
石井外科診療所	施設全体	10	急性期	急性期から在宅への橋わたし、在宅急変時のsubacute機能、入院での看取りの提供
森藤医院	一般病床	9	回復期	

慢性期を選択した病棟(6年後の病床機能として)

施設名	病棟名	病床数	現在の病床機能	提供する医療の内容, 圏域で果たす役割等
呉共済病院	西9階病棟	21	休棟中等	緩和ケア機能
呉市医師会病院	6階病棟	53	慢性期	
呉記念病院	医療療養病棟	50	慢性期	同機能を有した病院として、地域医療に貢献したい。
呉記念病院	介護療養病棟	50	慢性期	同機能を有した病院として、地域医療に貢献したい。
呉芸南病院	2病棟2F	40	慢性期	
呉芸南病院	2病棟3F4F	59	慢性期	
青山病院	療養病棟	60	慢性期	長期にわたり療養が必要な重度の障害者(意識障害含)、難病患者、透析患者に必要な医療を提供
島の病院おたに	療養病棟 東館1・2F	30	慢性期	江田島市で必要とされている医療の一つ。
マッターホルン病院	療養病棟(医療)	27	慢性期	
後藤病院	療養病棟2	36	慢性期	在宅復帰不可能で長期にわたり入院が必要な患者に対して、医療を提供。
青木病院	医療療養病棟	18	慢性期	施設基準の関係でいわゆる「回復期」に区分される地域包括ケア病棟や回復期リハビリ病棟を有していないが、現在でも「慢性期」に区分される医療療養病棟36床の中で、高度急性期・急性期病院から在宅復帰の中間施設としての役割、地域のかかりつけ医(普段は在宅で生活し、時々入院)としての役割、終末期医療を提供する役割、輪番制による初期救急医療を提供する役割、入院による人工透析を提供する役割を担っている。今後も同様の役割を果たしていく予定である。
青木病院	介護療養病棟	21	慢性期	現在では長期療養、終末期医療を提供しているが、今後は上記のような役割を果たしていく予定である。
前田病院	療養病棟	42	慢性期	在宅治療困難で長期療養を必要とする患者の受け入れ対応。
ときわ呉	そら病棟	70	慢性期	重症心身障害者の医療(発達障害の診療を行いたい。)
住吉浜病院	2病棟	35	慢性期	医療必要度の高い慢性期医療
木村胃腸科病院	療養病棟	44	慢性期	
佐藤病院	病棟	42	慢性期	介護医療院(Ⅱ)に転換予定。
大君浜井病院	慢性期	35	慢性期	地域医療の状態にて介護施設に移行する考え方もあります。
室尾林医院	療養病床	16	慢性期	
早川クリニック	施設全体	19	慢性期	
角医院	施設全体	19	慢性期	① 急性期及び回復期後の、在宅・介護施設では対応できない医療度の高い患者の治療 ② 末期患者(心肺疾患、脳血管障害、癌等)のターミナルケア治療
森藤医院	療養病床	10	慢性期	

休棟中等を選択した病棟(6年後の病床機能として)

施設名	病棟名	病床数	現在の病床機能	提供する医療の内容, 圏域で果たす役割等
呉医療センター	8B	55	休棟中等	
マッターホルン病院	療養病棟(介護)	30	慢性期	介護医療院へ移行予定
住吉浜病院	1病棟	35	慢性期	施設内居住(慢性期)
松田医院	施設全体	19	急性期	無床化していると思います。
国保安浦診療所	施設全体	19	休棟中等	
かわの内科胃腸科	施設全体	19	休棟中等	
国保音戸診療所	施設全体	10	休棟中等	
眼科栄道医院	施設全体	6	休棟中等	
真鍋外科整形外科	施設全体	7	休棟中等	

その他を選択した病棟(6年後の病床機能として)

施設名	病棟名	病床数	現在の病床機能	提供する医療の内容, 圏域で果たす役割等
川西整形外科医院	施設全体	19	休棟中等	
澤医院	施設全体	18	回復期	
西亀診療院	施設全体	8	慢性期	入院, 治療

注)

- 1 「回復期又は慢性期」と書かれていた病棟は, それぞれに半数の病床数を計上した。
- 2 有床診療所は施設全体で1病棟とすることとされているが, 分割して書かれていた場合は, そのまま別病棟として計上した。